

豚熱殺処分67・5%

津の養豚場で作業進む

県は豚熱（CSF）が発生した津市内の養豚場で飼育する約一万頭のうち、67・5%に当たる六千七百四十五頭を十六日午後三時までに殺処分した。

県によると、これまでに延べ九百五十四人の県職員や自衛官らが作業に当たった。十五日から始まった埋却作業も半数を超える五千七百二十九頭が完了した。

作業は計画した通りのペースで進んでいるという。県は二十四日までに養豚場の全頭を殺処分し、三十日には消毒を含めた防疫措置

を終える予定。作業の終了までに延べ約五千人を投入

する見通し。



津市内の養豚場で埋却作業に当たる県職員ら（県提供）